

令和7年度
8・9月号

さといも

富田林市立
金剛東保育園
TEL0721-29-1600

金剛東保育園では、子育て支援事業として『遊びにおいでよ! とっぴー広場』や『年齢別講座』、『ミニ講座』等の取り組みを行っています。

身体計測や、栄養士による栄養相談も実施しています。0歳児からの赤ちゃんの参加もできます。子育てで悩んだり、不安になったりすることもあると思いますが、ひとりで抱え込まず、いつでも私たちを頼ってください。また、電話相談もお受けしています。お気軽にご相談ください。



あそびにおいでよ! とっぴー広場(ペンギん組)

9:30~11:00

5日(火・プール遊び・栄養相談)

7日(木・水遊び・身体計測)

19日(火・プール遊び)・21日(木・水遊び)

26日(火・プール遊び)・28日(木・水遊び・誕生会)

※申し込みは、7月31日(木)10時からです。

◎持ち物…参加カード(初回にお渡します。)、
着替え、帽子、お茶、タオル等
(個人の玩具やお菓子などはご遠慮ください。)

※帽子と水分補給用のお茶(子どもと保護者用)を必ず持参してください。

〈園庭開放の事前申し込み〉



URL

<https://logoform.jp/form/SMkm/1068139>

プール・水遊びの日程

開催時間：9:45~10:15

開催曜日：火曜日(プール遊び)、木曜日(水遊び)

ビニールプールやタライを出して遊びます。
(乳児用にぬるま湯のプールもあります。)

■持ち物…水着やTシャツ、水遊び用紙パンツ、
身体拭きタオル

※その他の持ち物は、通常のとっぴー広場と同じです。
室内の開放もしています。

※安全にプール・水遊びができるよう熱中症指数(WBGT)や水温・気温を見ながら行いますので、天候にかかわらず場合によっては中止になる場合があります。

市内の子育てイベント・子育て情報は

富田林市子育てアプリ

「TonTon」を

ご利用ください。



電話相談

曜日：月曜日~土曜日

時間：10時~16時

お気軽にお電話下さい。

地域支援担当

櫻井・高橋です。

よろしく申し上げます。



9月の日程は、裏面をご覧ください。



あそびにおいでよ！とっぴー広場(ぺんぎん組)

9:30~11:00

2日(火)・4日(木)・身体計測

9日(火)・11日(木)・16日(火)・18日(木)

25日(木)・ミニ講座「感触遊び」)

30日(火)・誕生会・室内のみ開放

※申し込みは、8月28日(木)10時からです。

◎持ち物…参加カード(初回にお渡します。)、
着替え、帽子、お茶、タオル等
(個人の玩具やお菓子などはご遠慮ください。)

※帽子と水分補給用のお茶(子どもと保護者用)を必ず持参してください。

〈園庭開放の事前申し込み〉



URL

<https://logoform.jp/form/SMkm/1068172>



離乳食試食会

日時：9月24日(水)

時間：10時~11時

対象児童：これから離乳食を始める子ども
~1歳前後までの子ども

定員：5組

予約開始日：9月10日(水)10時~
9月22日(月)10時まで

※下記より予約をしてください。

URL

<https://logoform.jp/form/SMkm/1081413>



←予約
2次元コード

※定員になり次第終了となりますが、キャンセルが出た場合は、期間内までは申し込みが可能です。希望される方は、予約期間中はLogoフォームをご確認してください。

栄養士、調理員に調理方法や離乳食の進め方などを聞くことができます。



市内の子育てイベント・子育て情報は
富田林市子育てアプリ
「TonTon」を
ご利用ください。



地域支援担当
櫻井・高橋 です。
よろしくお願いします。



ミニ講座「感触遊び ~片栗粉で遊ぼう~」

日時：9月25日(木)

時間：9時30分~11時

※とっぴー広場の中で行います。

☆片栗粉を使って、感触遊びを楽しみます。
トロトロに垂れてきたり、固まったりする不思議な
感触を親子で楽しみましょう♪

※片栗粉が服につく可能性があります。汚れても良い
服装でお越しください。

熱中症を防ぐためにできること

〈子どもが熱中症になりやすい理由〉

- ・汗腺などの体温調節能力が未発達。
- ・体重当たりの体表面積が大人より大きく、高温時や炎天下では深部体温が上がりやすい。

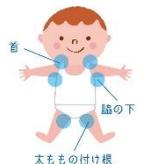
〈熱中症を防ぐために〉

- ・お茶や水などで水分補給をする。
※特に起床時、入浴前後に水分を補給する。
大量に汗をかいた時は、塩分補給をする。
- ・通気性の良い服を選ぶなど外出時の服装に注意し、帽子を被る。
- ・子どもの体調の変化に注意する。
- ・十分な睡眠と食事をする。



〈熱中症になった時〉

- ・首、脇の下、太もものつけ根を冷やす。
※保冷剤、氷枕、自動販売機で買ったペットボトルをタオルに包んで冷やすとよい。



☆「寝ているから」「ちょっとの時間だから」と放置することは危険です。絶対に車内に子どもだけにせず、降ろし忘れにも注意しましょう。

(こども家庭庁より)